

みまや 通信

第9号


紹介

医師事務作業補助者・医療情報管理部



CONTENTS | 目次

病院事業管理者 抱負	2	院内トピックス	8～9
医師事務作業補助者・医療情報管理部の紹介	3～4	● 新任医師紹介	
透析特集	5～7	● 来年度初期研修医マッチング結果発表	
		● 「サポートサロン えん」だより	
		外来担当医一覧	10～11

いわき市医療センター公式
Facebookでチェック 

いわき市医療センター公式フェイスブックを開設しています!!
ぜひ「いいね!」をお願いします!!



安心して安全な暮らしを実現するために

いわき市病院事業管理者
兼 院長

新谷 史明 Shinya Fumiaki

日ごろ、本市病院事業に対しまして、多大なご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

去る10月1日に、いわき市病院事業管理者を拝命し、院長を兼務しながら病院経営にあたっております。

さて、医療センターの開院にあわせて、最新の医療機器の導入やワンストップ型の患者サポートセンターを開設するなどの改善を図ったところでありますが、入院・外来ともに、これまで以上の新規患者さんを受け入れることができていることから、おおむね計画どおりの運営ができていると考えております。

当センターの使命は、市民の皆様の安心して安全な暮らしを実現するため、浜通り地方の高度・急性期を担う中核病院として、良質な医療を提供し続けていくことと考えておりますが、病院経営を取り巻く環境は、働き方改革が叫ばれる中、医師・看護師等の医療スタッフ確保が難しく、令和2年4月には診療報酬のマイナス改定が見込まれているなど、大変厳しいものがあります。

今後は、これらの諸課題に対処しながら、職員が一丸となって、引き続き、「救命救急センター」、「周産期母子医療センター」、「がん診療連携拠点病院」、「地域医療支援病院」、「災害拠点病院」等の役割を果たしていく覚悟であります。

つきましては、地域医療機関の皆様と連携を図りながら、地域完結型医療の確立に最大限の努力をいたしてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

Profile

新谷 史明 (しんや ふみあき)

平成6年 総合磐城共立病院時代に外科医として着任。
以来、いわき地区の医療に情熱を注ぐ。
平成26年に病院長就任。
令和元年10月より現職となる。



医療スタッフを支える

～医師事務作業補助者・医療情報管理部の紹介～

1 医師事務作業補助者

医師事務作業補助者はその名のとおりに、医師の事務作業を補助する職種です。

病院勤務医の事務負担を軽減し、医師が専門性を必要とする業務により専念することで、医療現場の質の向上に貢献する重要な仕事を担っています。

また、平成20年度の診療報酬改定では、医師の負担軽減や処遇の改善を目的とした「医師事務作業補助体制加算」が新設されるなど、病院経営上も必要とされる存在となっています。

当センターでは平成20年より医師事務作業補助者を導入し、現在37名が各診療科に配置され活躍しています。



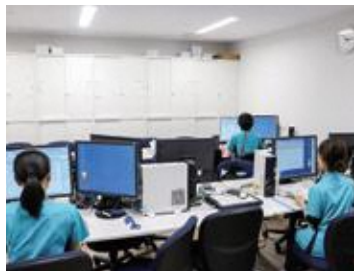
主な業務

■ 外来診療補助業務



電子カルテに検査、処方等の入力代行、予約日の変更、同意書や説明書の出力等、医師の指示の下、医師が診察を円滑にできるように外来で診療の補助を行っています。

■ 各種診断書、証明書作成代行



医師の最も多い事務作業として、診断書作成があります。診断書の下書きを医師事務作業補助が行い、その後、医師の承認を得て発行しています。

※医師の指示により他にも多くの業務を行っています。

Q 医師事務作業補助者は資格が必要？

A

当センターでは、医師の入力代行や、医療関係の書類を作成するために、入職後6か月以内に、厚生労働省が定める32時間の研修を行っています。この研修により、基本的な医療知識を修得し、その後医師事務作業補助技能認定試験を受験することとしております。



【資格取得】

医師事務作業補助技能認定者（ドクターズクラーク） 33名



医療スタッフを支える

～医師事務作業補助者・医療情報管理部の紹介～

2 医療情報管理部

医療情報管理部は、直接患者さんにお目にかかることはありませんが、病院のネットワークの管理や診療の情報の管理を行っています。

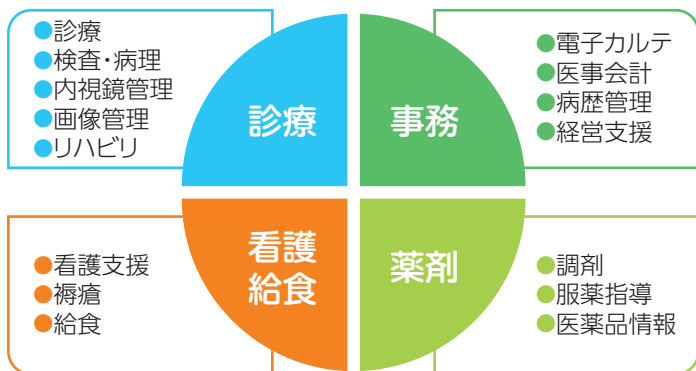
病院の中では、縁の下の力持ちの役割を果たす「情報システム管理室」と「診療情報管理室」を紹介します。



情報システム管理室

情報システム管理室は、電子カルテシステムをはじめとする病院情報システムや院内ネットワークの管理運営を主な業務としています。日々の円滑な病院運営のため、病院情報システムの安定稼働に取り組んでおります。

主な情報システム



左記に示した主な病院情報システムのほか、地域医療連携システム、新たなシステムの構築などさまざまなシステム業務を行っています。

診療情報管理室

診療情報管理室では、患者さんの診療情報を適切に収集・管理し、集約された情報を基に分析し活用する業務を行っています。医療スタッフを幅広く支援し、より良い医療の提供ができるよう努めています。

主な業務

■ 診療録、診療情報業務

患者さんの記録を収集し内容を確認します。医師が作成した退院時サマリー（要約）を基に、ICD（国際疾病分類）の分類法を用いて、入力された病名にコードを付番していきます。そのデータは、個人情報の保護を前提とした上で、疾患ごとのデータ抽出や各種統計等に活用します。その他、診療録等の管理を行っています。

- 入院診療録等の保管管理、閲覧、貸出業務
 - 診療録の質的監査、量的点検
 - 診療情報の提供（データ抽出、加工、分析）
 - 各種統計資料作成
 - DPCコーディング監査
 - 退院時サマリーに係る作成率の管理及び督促
 - 退院時サマリー病名コーディング
- 【資格取得】 診療情報管理士 7名



■ 院内がん登録業務

平成25年12月「がん登録等の推進に関する法律」が成立し、がん登録が法制化されました。これに基づき当センターは院内がん登録を行っています。

「院内がん登録」とは、病院でがんの診断または、治療をした全ての患者さんの情報について、診療科を問わず病院全体で集め、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です。

■ 過去3年の登録実績

平成28年症例	1,157件
平成29年症例	1,265件
平成30年症例	1,468件



【資格取得】 院内がん登録実務中級者認定者 2名
がん登録実務初級者認定者 4名

超音波を用いて透析患者さんの「アキレス腱 シャント血管」を守る ～優しい医療を目指して～

透析センター外科 小柴 貴明

●● 透析は画期的な医療

かつては、腎臓が動かなくなると、人には必ず死が訪れていました。血液透析(透析)は、その自然の摂理を乗り越え、患者さんにもう一度生きるチャンスを与える画期的な医療であると言えます。

透析は患者さんの血液を抜き取り、体外で透析機器を用いて、尿毒素や水分を除去し、再び患者さんの体に戻すことで、腎臓の代わりにするものです(これを腎代替療法という)。

●● シャントは重要な道具

ほとんどの透析の患者さんの腕には、シャント(shunt)と呼ばれる血管があります。シャントという言葉は、日本語で‘短絡’と訳されますが、だいたい‘バイパス’と同じ意味です。

自然な状態では、心臓から送り出された血液は、腕の動脈を通り、指の先端の細かい血管まで流れたあと、静脈へ集まって心臓へ戻っていきます。指の先端から見た時に手首よりも少し胴体に近い場所で、動脈と静脈を手術により^{ぶんごう}吻合して(つないで)、血液が指の先端へ行く前に静脈へ流れるよう短絡路を作ってバイパスさせることを、‘シャントを作製する’といいます。

動脈の血液が手首より胴体に近いところで静脈へ流れ出す

と、徐々に腕の静脈は太くなり、大量の血液が高速で吻合部(血管をつないだ部分から)静脈へ入り込み流れるようになります。

こうして、太くなった静脈は‘シャント血管’と呼ばれます(図1)。透析では、シャント血管(以下シャントという)へ留置された透析用の針(以下針という)から抜き取られた血液が透析機器の回路を通過し、シャントの別の場所に留置されたもう一つの針から体に戻ります。

シャントの作られていない通常の静脈では、血管の太さや、流れる血液の量が少ないことから、針を留置したり透析に十分な量の血液を抜き取ることができません。シャントは、透析の実施に必要な血液に到達(=アクセス)するための極めて重要な道具です。そのため、「透析患者のアキレス腱」に例えられてきました(図1)。

●● シャントの^{きょうさく}狭窄

しかし、シャントにトラブルはつきものです。人の静脈はもともと多量の血液が高速で流れることを想定した組織ではありません。シャントができる前には、もともと、シャントができる前に流れていた血液のざっと10倍の血液が流れます。そのため、人の体は、この状態に、「何か、おかしいことが腕に起きているぞ!」という感覚を持ってしまい、自ら流れる血液を

図1

シャント血管

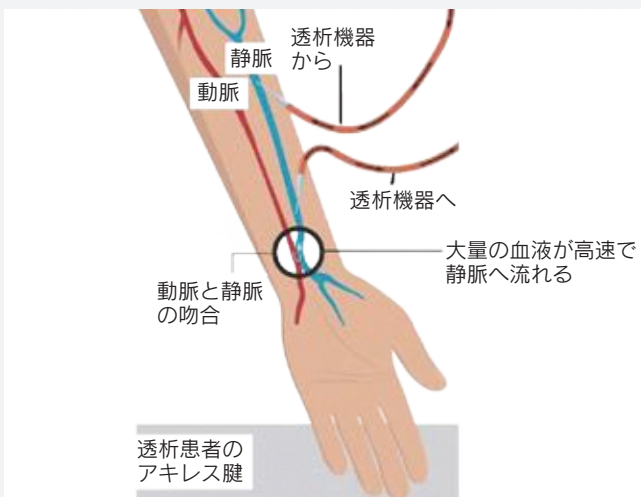
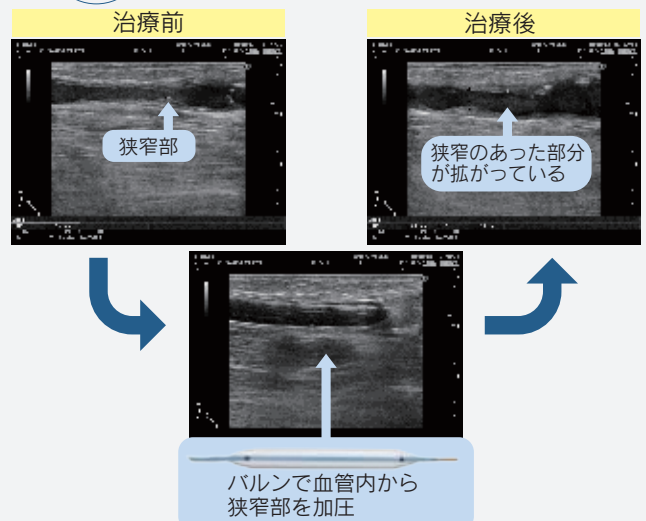


図2

血管拡張術(超音波使用)



減らすようシャントに狭窄(狭くなること)を起こしてしまいます。これは、ある意味、体の正常な反応と言えます。しかし、この反応のためにシャントを流れる血液の量が極端に減ったり、この反応がさらに進んで血管が閉塞(閉じること)してしまうと透析ができなくなります。

●● シャントの観察と治療

トラブルを未然に防ぐために、透析患者さんに接する病院スタッフ、とりわけ、透析時にシャントに針を刺す(これを「穿刺」という)看護師、臨床工学技士は常に聴診器でシャントを流れる血液の音を聞いたり、手で触れて血管の張り具合を確認したり、皮膚に変化がないか細心の注意を払います。もし、シャントに異常が疑われるなら、直ちに超音波や血管の造影検査を行い、高度な狭窄が見つければバルン(風船のようなもの)を血管内で膨らませて、狭窄部を元に戻す治療(=血管拡張術)を行う必要があります(図2)。

欧米では、腎臓の機能が著しく低下した患者さんに腎臓移植を実施することが日本に比べてはるかに多いです。脳死ドナーの臓器提供が一般的である欧米では、仮に透析が必要となっても、数年ほど透析をして待てば、腎臓移植を受けて透析から解放されるチャンスは十分にあります。一方、脳死ドナーからの臓器提供が極めて少ない日本では、家族からの腎臓の提供がない限り、移植を希望しても15年以上待たなければなりません。つまり、長期にわたって透析を実施しなければならない訳です。そのため、シャントのトラブルを、小まめに修復し、少しでも長持ちをさせることはとても大切なことなのです。

●● シャント専門の外来も

当センターでも、2017年より、シャントの専門の外来を開設しました。外来では、近隣施設の患者さんのシャントの状態を定期的にチェックしています。そして、トラブルがある場合は、血管拡張術を行い対応しています(写真1 左 右)。

先に述べたように、シャントに穿刺する透析のスタッフは、すでに、シャントを、耳、手、目を使って慎重に観察しています。私の外来では、こういった従前の診察に加えて必ず超音波検査を行います(写真1 左)。

●● 超音波検査で、より良くシャントを診る

超音波を使うと血管の内部の形が手に取るように分かるので、狭い場所があれば、すぐに検出できます。また、血液の流れの速度や乱れが色合いで分かります。血管の狭い場所は、その部分に限定して血液の流れが速くなり、また、乱れた流れになります。小川の流れを思い出してください。山道など散歩して小川に目をやると、少し川幅の狭くなっている場所では、水の流れがそこだけ速くなって流れに乱れが起きているのに気づいた経験は誰にでもあると思います。つまり、血管の形とそこを流れる血液の状態の両方から血管が狭くなっているかどうかを診断することができます(写真2 表1検査)。

また、肘の近くの腕の太い動脈に超音波の機械を当てると動脈にどれくらいの量の血液が流れているのかを数字で示すこともできます。この動脈を流れた血液の大部分は、手首の手前でシャントに入り込み、残りわずかが、手の先端へと流れます。そのため、この方法を用いるとシャントに流れる血液が豊富か、乏し

写真1

シャント血管の専門外来と 超音波を用いた血管拡張術

左 シャント血管外来



超音波を用いた
シャント血管の観察

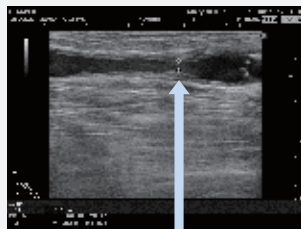
右 血管拡張術



超音波を見ながら
局所麻酔を施す

写真2

超音波で診るシャント血管の狭窄



矢印の部分に狭窄がある。



同じ血管の血液の流れ具合を診る。狭窄部ではその前後に比べていろんなカラー(青、赤、黄色、橙)が見え、血管の周囲にも線香花火のような独特のカラーが見える。部分的に血液の流れが速くなり、血液の流れに乱れが起きているためである。

いかを知ることができます。シャントに狭いところがあれば、流れる血液の量は減少します。こういったことは、これまでのレントゲンを用いて造影剤を使う検査（血管の造影検査）ではできないことでした。シャントの診察に超音波検査を加えることで狭窄の有無や場所、治療の時期をよりの確に判断できるようになりました。

●● シャントの治療と穿刺にも超音波を

これまで、ほとんどの施設でシャントの検査や治療（=血管拡張術）にはレントゲンと造影剤を使っていました。しかし、近年の超音波の性能の進歩はめざましく、実に画像が鮮明に見えるようになったため、当センターでは基本的に治療にも超音波を用いて行います（図2）。

そのため、造影剤のアレルギーのある患者さんでも治療が安全に行えますし、放射線への被曝^{ひばく}の心配がありません。また、血管の内部を確実に見ながら治療ができるので血管を傷つけるリスクが低く安全です。

また、狭窄が進んだ結果、閉塞して血液が全く流れなくなった血管でも高い成功率で開通させることができるようになりました。これまでは治療のため狭窄した血管に内部からバルンで圧力をかけると、かなりの痛みがありました。超音波を用いると血管の周囲の的確な場所に局所麻酔薬を入れることができるので、痛みをかなり軽減することができます（写真1右 表1血管拡張術への活用）。現在、全国的には、いまだレントゲンと造影剤を使って治療を実施している施設の方が多いですが、超音波での治療へと切り替えている施設の数も、急速に増加しています。

超音波の用途は、これだけではありません。シャントには個人

差があり、なかには細かったり皮膚からの距離が遠かったりして透析時に針を留置するのが難しい場合があります。透析患者さんのシャントに限らず、私たちでも、人によっては静脈に注射や採血の目的で、針を刺すのに難渋する場所があるのと同じ理屈です。当センターの透析センターでも、シャントへの針の留置が難しい場合、超音波で血管を見ながら穿刺するようにしています。この技術を習得すると血管に針が入っていくのを見ながら針を留置するので高い成功率が得られます。透析患者さんから、「血管を穿刺するスタッフによって成功する率が違う。」と良く聞かれます。超音波を使って穿刺することで、スタッフ間の技術の差をなくすことができます。透析の時に針を高い成功率で留置することは患者さんの苦痛を軽減します。超音波の普及に伴いシャントの穿刺を行う看護師や臨床工学技士がこの技術を習得することが、まもなく必須になるものと私は考えています（表1 穿刺）。

●● 超音波は有力なツール

ここに述べたように、シャントの診察、治療、日々の穿刺（針の留置）など、超音波の用途はさまざまです。有効に活用することで、シャントを長く使えるようにできるはずで、造影剤や放射線被曝から逃れることができます。針の留置の失敗も減らすことができるはずで、超音波は透析患者さんの「アキレス腱 シャント」を守り、優しい医療を提供するための実に有力なツールであると私は信じています。

透析患者さん自身や、透析患者さんを診ておられる先生で、もし、シャントでお困りのことがありましたら、一度、ご相談ください。また、医療関係者の方で、超音波を活用するノウハウを知りたいとお考えの場合も、ぜひ、一度ご相談ください。

表1 超音波のシャント血管への用途

① 検査

- 血管の形（径の大きさ）、血液の流れの状態の両方を評価
- 造影剤を使用しない（アレルギーがあっても問題ない）
- レントゲン不使用、放射線被曝なし
- シャント血管に流れる血液の量を数字で示す
- 治療の時期を的確に判断するための助け

② 血管拡張術への活用

- 検査と同様、造影剤・放射線被曝を回避
- 血管を確実に観察しながら安全に治療を行う
- 閉塞した血管でも高い成功率で開通させることができる
- 血管の周囲へ麻酔薬を入れることができる⇒治療に伴う疼痛緩和の効果大

③ 穿刺（血管に針を刺す）

- 血管に針が入っていくの見えるので、成功率が高い
- 今後、シャントの穿刺を行う看護師・臨床工学技士にとって必須の技術に

透析センター

◎透析患者さん

透析センター外科 〈外来〉 火曜日・木曜日 午前

◎医療関係者の方（超音波活用のノウハウ）

E-mail : tkoshiba@fmu.ac.jp



小柴 貴明

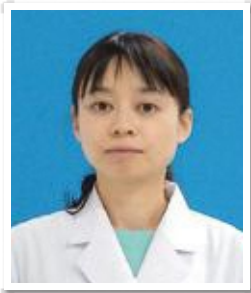
1992年京都大学医学部卒業。
現在、福島県立医科大学医学部災害医療支援講座教授及び当センター透析センター外科 主任を担当。

紹介

新任医師紹介

～10月・11月から赴任した新しい医師を紹介します～

これからも職員一同全力を挙げて、市民の皆様に安全・安心の医療を提供してまいります。



あべ やすこ
阿部 恭子 医師

産婦人科

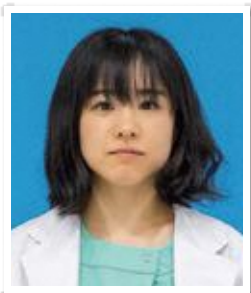
10月より赴任となりました。地域の医療に貢献できるよう日々精進してまいります。



ささき けいすけ
佐々木 慶介 医師

脳神経外科

10月より脳神経外科に赴任しました佐々木と申します。福島出身です。地域に貢献できるよう頑張ります。



たなか さおり
田中 彩織 医師

麻酔科

10月より赴任いたしました。地域医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしく申し上げます。



おおわき みちこ
大脇 倫子 医師

形成外科

10月より形成外科に赴任しました大脇です。地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしく申し上げます。



すずき てつじ
鈴木 哲司 医師

未熟児・新生児科

10月より未熟児・新生児科に赴任になりました。赤ちゃんとご家族の力になれるよう、微力ながら努めてまいります。



たかい しゅんすけ
高井 俊輔 医師

耳鼻咽喉科

10月より赴任となりました高井と申します。地域医療に貢献できるよう努めてまいります。



かしま かずたか
鹿島 和孝 医師

耳鼻咽喉科

10月より赴任となりました。精一杯がんばります。よろしく申し上げます。



もりた しんいち
森田 真吉 医師

耳鼻咽喉科

11月より赴任いたしました森田です。地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしく申し上げます。

情報

来年度初期研修医マッチング結果発表



昨年10月に令和2年4月採用初期研修医のマッチング発表がありました。当センターは、医科の定員12名、歯科の定員1名となっており、その結果、医科歯科ともにフルマッチとなりました。

日頃より熱心にご指導くださる院内外の先生方に、改めて御礼申し上げます。

これからも多くの医学部・歯学部 of 学生に、病院見学や実習、初期研修の場として選ばれるよう努めてまいります。

※**研修医マッチング**… 医師免許を得て臨床研修を受けようとする者と、臨床研修病院の研修プログラムを双方の希望を踏まえて、コンピュータにより組み合わせをするシステムのこと。

えん

「サポートサロン えん」だより



がん患者さんや家族が、ゆったりとくつろぎ、安らげる場を提供し、また必要な支援につなげるためのサポートを行うことを目的として、1階に「サポートサロン えん」があります。がん患者さんやご家族の情報交換や親睦を目的とした茶話会・ミニ講演会のほか、乳がん患者さんを対象としたピアサポーターによる傾聴や相談、情報提供などさまざまな取り組みを行なっています。

今回は「サポートサロン えん」での取り組みのうち、3つをご紹介します。

[パステルアート体験会]



[絵本の読み聞かせ体験会]



[タオル帽子作り体験会]



「サロン」では、不定期で、患者さんや家族が参加できるイベントを開催しています。参加された方同士の交流や、気分転換を目的としていますので、お気軽にお立ち寄りください。

イベントの開催は、当センターホームページやフェイスブック、院内掲示でご案内しております。

外来担当医一覧

区分	ブース名	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
◆内科		IBD=炎症性腸疾患 ※一つの欄に複数の名前がある場合は、記載の医師が当番制により担当します。 ※禁煙外来は、患者サポートセンターを通しての予約となります。									
内科一般(新)	E09	油井 満		油井 満	油井 満 禁煙外来14:00	(当番制)		油井 満		(当番制)	
消化器(新)	E08	池谷 伸一 高橋 成一 (交代)		須貝 吉樹		佐々木敦宏 猪狩 剛 高橋 靖 (交代)		中山 晴夫 高井 智 馬上 峻哉 (交代)		土佐 正規 池田 智之 小貴 真純 (交代)	
消化器内科	F24									高橋 成一	
	F31									上野 孝治	
	E11	池田 智之		中山 晴夫		中山 晴夫		池田 智之		馬上 峻哉	
	E12	須貝 吉樹		高井 智		須貝 吉樹		池谷 伸一		高橋 靖	
循環器内科	E13	小貴 真純			土佐 正規	土佐 正規	高橋 成一 IBD専門	佐々木敦宏	中山 晴夫	猪狩 剛	
	F22	山本 義人 (新患)		崔 元吉	第1・3 ペースメーカー 第2・4 ICD	山下 文男		山本 義人 (第1・3)	山本 義人 (第2・4) 14:00~	埴 健一郎	
	F23	工藤 俊		杉 正文		瀬川 将人		杉 正文 (新患)		野木 正道	
糖尿病・内分泌科	F24	高木 祐介						渡邊 俊介			
	E17	小野 利夫		小野 利夫				小野 利夫		大 学 (交代)	
血液内科	E18			齋藤 悠		渡辺 崇				渡辺 崇	
	F32	阿久津和子		齋 敏明	齋 敏明	濱崎 洋一		濱崎 洋一	阿久津和子 14:00~	齋 敏明	齋 敏明
脳神経内科	E15			大 学(第1・3) (変更有)							
心療内科	F25	岩橋 成壽		岩橋 成壽		岩橋 成壽		岩橋 成壽		岩橋 成壽	

ブース名	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
◆小児科【午後(専門外来診察)は完全予約制】	※循環器 血=血液 内=内分泌 ア=アレルギー 新=新生児発達 1=1ヵ月児健診 予=予防接種 腎=腎臓 神=神経									
B41	鈴木 潤	森島 重弘 循	鈴木 潤	(交代) 1	鈴木 潤	遠藤 起生 循	鈴木 潤	森島 重弘 (第1・3・5) 遠藤 起生 (第2・4)	鈴木 潤	
B52	埴 淳美	石井 まり ア	鈴木保志朗	石井 まり ア	大原信一郎	藤江 弘美 神	遠藤 起生	藤江 弘美 神	大原信一郎	藤江 弘美 神
B53	藤江 弘美	吉原 康 内	埴 淳美		藤江 弘美	大原信一郎 予	大 学		遠藤 起生	吉原 康 内
B54	遠藤 起生		藤江 弘美		埴 淳美	鈴木保志朗 腎	大原信一郎		鈴木保志朗	
B43				本田 義信 新						本田 義信 新
◆小児外科	※月曜日午後の診察は、午前中の手術の状況により休診する場合があります。									
B44	(手術)	神山 隆道	佐野 信行		(手術)	神山 隆道	神山 隆道		(手術)	佐野 信行
◆皮膚科	※火曜日の診察は10:00からになります。									
F42			非常勤	非常勤	非常勤					
◆心臓血管外科										
F33	遠藤 由樹	入江 嘉仁	(手術)	入江 嘉仁	遠藤 由樹		(手術)		(手術)	
F34		深田 靖久 (第2・4) 坪井 栄俊 (第1・3・5)			北川 彰信	深田 靖久				
◆呼吸器科	※内=内科 外=外科 ※呼吸器内科は、全て再来診察のみとなります。 ※禁煙外来は、患者サポートセンターを通しての予約となります。									
B22	福原光朗(外)		(手術)				福原光朗(外)			
B23	大 学(外) (院内紹介) 月1回								大 学(外) (院内紹介) 第1・2・4・5	
B25	大 学(内)								大 学(内)	
B26			大沼菊夫(内)				大沼菊夫(内)			
◆外科										
A16	新谷 史明		川口 信哉		橋本 明彦		川口 信哉		吉田 寛	
A17	交代		白相 悟		根本 紀子 乳腺		遠山 慎吾		永井 有	
A18	根本紀子(乳腺) 第3		吉田 寛				橋本 明彦			
A19	根本紀子(乳腺) 非常勤・第3				九里 孝雄 甲状腺		乳腺外来・非常勤 第2		根本 紀子 乳腺	
A14			土師 陽一				野口 彩			
A13			藤川奈々子				藤川奈々子			

◎学会や緊急手術等により急遽変更になる場合がありますので、予めご了承願います。

令和2年2月～

◎当センターでは予約診察を行っており、表中の□部は予約優先（一部完全予約制）となります。

□ = 予約診察

詳細は各診療科でご確認ください。

7-28	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
◆ 形成外科	※形成外科は日にち予約となります。									
F36		檜垣 仁志		檜垣 仁志		(当番制) 14:00～		檜垣 仁志		高橋 典子
F37		大脇 倫子		高橋 典子		手術		高橋 典子		大脇 倫子
F38		菅間 大樹		大脇 倫子		手術		大脇 倫子		菅間 大樹
◆ 産婦人科	※初診の場合は、かかりつけ医からの紹介状が必要です。									
F51	(交代)			1ヶ月健診	西山 浩			西山 浩		西山 浩
F55	(交代)		本多つよし		本多つよし			本多つよし		本多つよし
F62	(交代)		大関 健治		大関 健治			大関 健治		大関 健治
F64	三瓶 稔				三瓶 稔			阿部 恭子		三瓶 稔
◆ 整形外科	※脊=脊椎 外=外傷・骨折 手=手・外傷 足=足・外傷 ※初診の場合は、かかりつけ医からの紹介状が必要です。									
A01	鎌田 久美 股一		菅野 敦子 (第2・4) 骨粗鬆症		安永 亨 膝一					安永 亨 膝一
A02	芝崎 真人 外一		横田 武尊 手・外		笹島 功一 外・足		笹島 功一 外・足			藍澤 一穂 外一
A06	小林 良浩 脊一		江尻 荘一 手・麻		作山 春佳 外一		江尻 荘一 手・麻			小林 良浩 脊一
A07	相澤 利武 肩・股				相澤 利武 肩・股					大谷 晃司 (第1・3・5) 脊一
A08	松澤 岳 肩・股		亀田 拓哉 手・外		鎌田 久美 股一		亀田 拓哉 手・外			相澤 利武 (15:00～16:00) 肩・股
A09	交代	安永 亨 14:00～16:00 ス	交代		交代		交代			交代
◆ 脳神経外科										
A12	鈴木 保宏		(手術)		鈴木 保宏		(手術)		鈴木 保宏	
A13	増山 祥二		(手術)		増山 祥二		(手術)		増山 祥二	
◆ 泌尿器科	※水曜日は、新患の診察は行っておりません。									
B31	(手術)		徳山 聡		徳山 聡	(手術)	徳山 聡		徳山 聡	
B32	(手術)		上野 誠司		上野 誠司	(手術)	上野 誠司		上野 誠司	
B33	(手術)		赤井 太郎		赤井 太郎	(手術)	赤井 太郎		赤井 太郎	
◆ 眼科	※火曜日と木曜日の受付時間は、10:00までになります。月・水・金曜日の午後は、予約検査・治療のみとなります。									
E04	今野 瑛之 (検査治療)		今野 瑛之 (手術)		今野 瑛之 (検査治療)		今野 瑛之 (手術)		今野 瑛之 (検査治療)	
E03	油井理恵子 (検査治療)		油井理恵子 (手術)		油井理恵子 (検査治療)		油井理恵子 (手術)		油井理恵子 (検査治療)	
E02	油井奈保子 (検査治療)		油井奈保子 (手術)		油井奈保子 (検査治療)		油井奈保子 (手術)		油井奈保子 (検査治療)	
◆ 耳鼻咽喉科【午後は完全予約制】										
G02	森田 真吉		森田 真吉		(交代)		森田 真吉		(交代)	
G03	高井 俊輔	腫瘍外来	高井 俊輔	検査	(交代)		高井 俊輔	処置	(交代)	
G04	鹿島 和孝		鹿島 和孝		(交代)		鹿島 和孝	小手術	(交代)	
G05	長谷川航世		長谷川航世		(交代)		長谷川航世		(交代)	
◆ 歯科口腔外科	※午後は予約診療となります。									
G16	(交代)				内藤 博之		佐藤 浩子		鈴木 翔太	
G14	(交代)	(小手術)	(手術)		鈴木 翔太 (小手術)		鈴木 翔太 (小手術)		佐藤 浩子 (小手術)	
G17	(交代)				佐藤 浩子		内藤 博之		内藤 博之	
◆ 麻酔科	※01=術前評価 02=ペインクリニック ※当番制=麻酔科医師が当番制で担当します。 ※月・木曜は、日にち予約となります。									
4階 01		術前評価 (交代)		術前評価 (交代)		術前評価 (交代)		術前評価 (交代)		術前評価 (交代)
4階 02										飯嶋 千裕
◆ 放射線治療科										
04		藤本 圭介	藤本 圭介		藤本 圭介	非常勤(新患)	非常勤(再診)	藤本 圭介		
◆ 緩和ケア内科										
A18		阿部 道夫					渡邊 睦弥			池谷 伸一
◆ 透析センター外科										
F31			小柴 貴明				小柴 貴明			



編集後記

平成30年12月25日に新病院が開院し、早いもので1年が過ぎました。これもひとえに皆様のご理解・ご協力のおかげであり、深く感謝申し上げます。

現在当センターでは、グランドオープンに向けて引き続き旧病院棟の解体作業中です。平成30年12月に始まった解体作業ですが、着々と進んでおり、日々現場の景色も変わっています。今後は解体作業終了後、順次駐車場整備工事を行っていく予定です。

※写真は令和2年1月時点の旧病院解体状況